

(参考) 平成19年度ごみゼロ推進功労者表彰者一覧

【個人】

氏名	性別	住所	推薦者
(タカノ セツコ) 高野節子	女	白鷹町 荒砥	白鷹町
功績			
<ul style="list-style-type: none"> 地区婦人会長、町廃棄物減量等推進員会長、町美しい郷づくり推進会議会長を歴任 EMボカシによる生ごみ堆肥化の推進、活性液を使った野菜づくりの実践・指導、廃食油のBDF化、水質浄化に取組んでいる。 また、寸劇グループの座長として、ごみの分別・資源化を寸劇を通じて呼びかけている。 			
受賞歴			
なし			

【団体】

名称	代表者	所在地	推薦者
(アラヤチイキヅクリイインカイ) 荒谷地域づくり委員会	委員長(荒谷公民館長) 藤山庄一郎	天童市 荒谷	天童市
功績			
<ul style="list-style-type: none"> 住民自らが、家庭から出された空き缶類からアルミ缶だけを分別し、公民館の集積場所に持ち込み、地域づくり委員と住民ボランティアが圧縮・梱包し収集業者に引き渡している。このアルミの収益により、車椅子を取得し、公民館や小学校に贈呈している。 平成18年度に、公民館前にごみ減量化の方法等を示す広報板を作成(5月、9月、11月)し啓発活動を行っている。 同じく、平成18年度に、地域住民対象に講演会(11月、2月)を開催し、環境教育とごみ減量の意識高揚を図っている。 			
受賞歴			
なし			

名称	代表者	所在地	推薦者
(モガミマチホケンエイセイレンラクインキョウギカイ) 最上町保健衛生連絡員協議会	会長 大場三郎	最上町 向町	最上町
功績			
<ul style="list-style-type: none"> ごみステーションに立って、住民に対し「分別収集」等の指導を行っている。 保育所、幼稚園、小学校の低学年を対象に、出前紙芝居、環境クイズ、寸劇などの環境教育活動を実施している。子供を通して家庭でも3Rの考え方が普及している。 			
受賞歴			
<ul style="list-style-type: none"> 平成14年2月 環境やまがた推進ネットワーク地域表彰受賞 平成17年6月 山形県地区衛生組織連合会会員表彰受賞 平成17年11月 全国地区衛生組織連合会会长表彰受賞 			